

平成 6 年 1 2 月 2 0 日

送
り
先

MB (北陸) システム営業課 御中	丸善 (北陸) 営業課 御中	陸支 営業企画部	陸支 公共ビルシステム部
七宝 システム事業部 御中	NES 情報システム課 御中	(富山) 電力部	(金沢) 半導体・電子デバイス部
JMC 営業課 御中	北菱 情報機器課 御中	FAシステム部	FAシステム部
エム・アイ・エス 御中	MCC (北陸支所) 御中	公共ビルシステム部	電子・情報通信部
陸支 (富山) コ課			



陸支コ課 情報

N o 2 3

内容

- ・技術情報 情報通信システムの概要 第四回
- ・情報誌トピックス —情報誌は発行責任者保管
 - 日経コンピュータ 12月12日号
 - 日経エレクトロニクス 12月19日号
 - 日経パソコン 12月19日、1月2日号
 - DOS/V magazine 1月号
 - LANTIME 1月号
 - PC WAVE 1月号
 - 月刊PC 1月号
 - ASCII 1月号
 - SUPER ASCII 1月号

ソフトウェアはSRCへ！
キャンペーンも随時実施中
詳しくはSRCニュースを

発行責任者

三菱電機株式会社 北陸支社
電子・情報通信部 コンピュータ課
稲崎義明

4. 各種通信手順

4.1 JCA手順

JCA手順は、日本チェーンストア協会がチェーンストアなどの小売業者と卸売業者等の取引業者との間で、受発注のオンラインデータを効率良く交換するために定めた、流通向けに開発された標準プロトコルです。JCA手順をOSI参照モデルと比較するとOSIの3層、4層を通信制御として規定し、データ順序制御、誤り制御を行っています。また、5層、6層は機能制御と規定し、通信制御、開始終了の制御、ファイル伝送アクセスの制御を行っています。

4.2 全銀手順

全銀手順は、全国銀行協会が企業のパソコンと銀行振込や預金残高、明細などを行うファームバンキングのために開発した標準プロトコルで、全銀協標準通信プロトコル（ベーシック手順）に基づくものです。全銀手順とJCA手順は、共に基本通信手順としてIBMの同期データ伝送手順であるベーシック手順に準拠した、BSC（2進データ同期通信）方式を採用し、V.26bisモデムを使っています。OSI参照モデルと比較すると、3層、4層はJCA手順の機能に加えてブロッキング/デブロッキング機能があり、5層、6層は同様に通番管理を行っています。

4.3 パケット交換サービス

OSI参照モデルに対応させて考えると、例えばDDX-Pは端末とパケット交換機との間のプロトコルはネットワーク層までになります。CCITTでは、パケット網の規定としてX.25を勧告し、公衆パケット網とのインターフェースを電話網や回線交換網を利用するために拡張し、パケット端末が電話網に接続できるようになりました。パケット交換網では、基本的に端末の直接の通信相手は相手端末ではなくパケット交換網になります。プロトコルも端末間で定めるのではなく、端末とパケット交換機の間で定まります。つまり、端末の接続携帯ごとにプロトコルが異なることになります。

4.4 SNA SNAはIBMが開発したネットワークアーキテクチャです。つまり、

IBMのデータ通信プロダクトからなる情報通信ネットワークシステムの構造と機能を規定した論理体系で、さまざまなIBMプロダクトの互換性、つまり相互接続性を保証するものです。また、SNAによって端末にいるユーザにたいして標準化されたインターフェースを提供します。これは、エンドユーザが、ネットワークの中身を一切関知せずに、単に情報交換の基本ルールとして転送情報の形式のみを知って、通信プログラムを作ることができるようなシステム体系といえることができます。この思想はOSIにおおいに継承され、OSIはSNAを補完し、ほかの非SNAプロダクトとの相互接続を可能にしています。しかし、従来のSNAの場合は相互接続は可能となっていません。

(情報誌トピックス)

○目録コンピュータ 12月12日号

特集 止まらぬ「価格破壊」

ユーザの判断が問われる時代に

→ハードウェアを中心に価格破壊が進んでいるが、その裏には製品カテゴリの破壊、つまりすべての製品をサーバとクライアントに分けて考えることのできるオープンシステムの浸透がある

動向 オブジェクト指向技術がWindows開発環境を変える

→オブジェクト指向として満たす必要のある条件は、データと手続きを一本化して外部から隠蔽する「カプセル化」、オブジェクトで定義したものを別のオブジェクトでそのまま使う「継承」、同一要求にたいしてオブジェクトが処理対象ごとに異なる処理を実行する「多義性」の三つ

動向 マルチメディアの行く手を阻む著作権の大きな壁

→マルチメディアの利用には著作権が問題となるが、権利の集中管理システムが実用化に向けて動きだしている

○目録エレクトロニクス 12月19日号

特集 UNIXの牙城を崩すWindows NT

→出荷の始まったWindows NTはEWSの市場を脅かし、UNIXが危機に直面している

1部 <UNIXの危機>

Windows NT 3.5がEWS市場を奪う

→Windows NTの強みは、ハードウェアの価格対性能比と異機種間のアプリケーションの互換性

2部 <機能比較>

先進技術はNT、システム管理はUNIXが優れる

→NTは、基本アーキテクチャは先進的でネットワーク機能も見劣りしなくなったが、セキュリティとシステム管理はUNIXがまだ一日の長がある

3部 <アプリケーション>

3次元アプリからNTへの移植が始まる

→UNIXからWindows NTへの移植は、3次元グラフィックスを使うCADなどから相次いで始まっている

解説 COMDEX/Fall'94

ポストSCSI、MPEGに沸く

→マルチメディアがメインとなったCOMDEX

講座 ファミコン開発物語 (第7回)

→業務用ゲーム機「ドンキーコング」をもとにファミコンの開発に着手

○真経マガジン 12月19日、1月2日号

特集 95年、新世代OSがやってくる

Windows 95、Windows NT 3.5、OS/2 Warp、Mac OSのここがポイント

→1995年は32ビット時代へと移行する

<動向を読む> すべてのOSが32ビットに変わる

→WindowsもWindows 95によって32ビット化し、新OSが発売される

<Windows 95> 16ビットアーキテクチャーを断ち切った新OS

→ユーザインターフェースの改良とプリエンティブなマルチタスクの採用

<Windows NT 3.5> 今すぐに使い始められる32ビットWindows

→RISCやマルチプロセッサにも対応

<OS/2 Warp 3.0> DOSもWindows 3.1もサポートする総合プラットフォーム

→32ビットのマルチタスクOS

<Mac OS> 共通マクロを搭載したSystem 7.5が日本語版に

→OSレベルのマクロ言語（複数のアプリケーションを操作できる）を装備

<技術を見る> 32ビット化とマルチタスクがカギ

第2特集 PCカード入門

用途と使い勝手を総点検

動向編 PCカードがノート型パソコンを変える

実践編 互換性の現状を探る

用途別編 9大分野の製品トレンド

レポート 情報通信

ビルゲーツ氏が描く2005年の情報通信

→すべての情報がデジタルで融合

車の中もバーチャルオフィス

財布サイズの超小型パソコン

救急医療にも活用

学生はデータベースに接続

家庭の機器をコントロール

進化するテレビ（ビデオ・オン・デマンド）

レポート エンタテインメント

高性能武器に、パソコンを脅かす次世代ゲーム機

○DOS/V magazine 1月号

特集 '95 Power PCの挑戦

→Power PCパソコンの現状

<Overview> Power PCと2001年のPCオープン

<Strategy> IBM、モトローラのPower PC戦略

<Innovation> マイクロプロセッサPC6××シリーズ

<Force> 上陸開始したPower パーソナル

特集2 OVER 500MB!ハードディスク総点検

<Overview> BIG&FAST FDDの問題と対策

<Part 1> インターフェースの選択

1. ハードディスクインターフェースの種類
2. SCSIを完璧に理解する
3. ハードディスクはSCSIかIDEか?

<Part 2> 固定ディスクの仕組み

1. ハードディスクの仕組み
2. 大容量、高速を実現する新技術
3. 超高速、大容量ハードディスクシステム「RAID」

<Part 3> 大容量、超高速HDDの実力を測る

○LANTIMES 1月号

特集 アプリをサーバで管理する

→各種クライアントやDOS/Windowsのバージョンが混在する環境で、アプリケーションサーバをつくる手法を解説

PART1 アプリケーションをサーバで共有するメリットとデメリット

PART2 マルチベンダ環境に対応したアプリケーションサーバ構築の実際

PART3 市販アプリをインストール、ネットワークで使いこなす

INTEGRATION 新次元に突入するXbase

dBASEforWinはユーザ資源を継承できるか

○PCWAVE 1月号

Feature サブノートのデータストレージ

Part1 サブノート用ストレージデバイスの選び方

Part2 PCカードATAドライブとインテリジェントフラッシュのメリットとデメリット

Part3 「PCカード型SCSIインターフェース」の互換性とパフォーマンスをクロスチェックする

Part4 プリンタポート接続の外付けハードディスクユニット「DISKLETTE」を使う

Part5 大容量リムーバブルメディアとして普及し始めた3.5インチMOの原理と諸問題

Part6 PCMCIAの新規格「PC Card Standard」の概要

Part7 DataBookチップセットと多様なカードに対応して新しくなった「PlayAtWill」を「TMB-250」で使う

Review 「Infomosaic for MS-Windows」をWindows
3.1とDaytonaで使う

BrowsingNew 「電話機能付きモデム」への過渡期を歩む
ボイスFaxモデム
→三菱の「MODEM CARD」の記事あり

○月刊PC 1月号

特集 買ったその日から楽しめる

オールインワンパソコンの魅力

→メーカー側が使うための準備をし、すぐに使えるようになっているオール
インワンパソコンの特集

BESTBUY ノートパソコンもマルチメディアの時代、i486DX4搭載モデル徹底
比較

特集 注目されるデジタルビデオ

最新MPEG情報

→MPEGを使ったビデオCDも発売され、注目をあびているMPEGとビ
デオCDについて解説

○ASCII 1月号

特集 あらま、安いは！ '95年最初のニューマシン特集

奥さん、P5-90が20万です

→マルチメディアマシンとノートマシンに面白いものが続々登場、マルチC
PUなどの新技術も登場、今のパソコン事情を特集

特集 デジタル画像の入力、加工、出力

デジタルイメージの世界

→現在のデジタル画像の現状と、近未来の可能性

○SUPER ASCII 1月号

User'sView 日本語版Windows NT 3.5

大幅な軽量化と充実したネットワーク機能を徹底検証

Special Windows上でBSD系UNIX環境を実現する

BSD on Windows

Special もう1つのDOSクライアント環境

Windows for Workgroups 3.11を日本語化する

Review キーボード18製品

編集部が使いごこちを徹底クロスビュー